

奈弓連だより

通巻 282 号

令和 7 年 8 月号
発行 奈良県弓道連盟
会長 阪中計夫
編集担当 松澤和実 中西省五
連絡先: henshu@narakyudo.jp

令和7年度 全国高等学校総合体育大会

第 70 回全国高等学校弓道大会

男子団体の部 畝傍高校が優勝！

7 月 31 日（木）～8 月 3 日（日）、鳥取県米子市 鳥取県立武道館において標題の大会が開催され、個人戦・団体戦とも熱戦が繰り広げられ、男子団体の部で畝傍高校が優勝されました。



男子団体の部 第 1 位 畝傍高校 選手の皆さん

<個人戦> (予選 4 射 3 中以上通過・
準決勝 4 射 3 中以上通過・決勝射詰め)

女子 狩野 結愛 (桜井) 予選 4 射 0 中
村山 希実 (樫原) 予選 4 射 2 中
男子 丹喜 仁一朗 (畝傍) 予選 4 射 3 中 (通過)
準決勝 4 射 1 中
岩井 欄丸 (畝傍) 予選 4 射 3 中 (通過)
準決勝 4 射 4 中 (通過)
決勝射詰 ○○○○×

残念ながら入賞者はありませんでした。

<団体戦> (1 人 4 射・チーム 20 射 上位 32 校通過
決勝トーナメント)

女子 桜井高校

上村 遙 ・ 雑賀 心紗希 ・ 松長 凜

藤田 美桜 ・ 狩野 結愛 ・ 岡本 ひなた

予選 20 射 15 中 (通過)

決勝トーナメント 1 回戦 14 中 対 15 中 負け

男子 畝傍高校

佐々岡 隼杜 ・ 森川 琥太良 ・ 丹喜 仁一朗

森 陸斗 ・ 岩井 欄丸 ・ 野上 航弥

・ 予選 20 射 13 中 (通過)

・ 決勝トーナメント

1 回戦 13 中 対 岡山南 10 中

2 回戦 13 中 対 焼津中央 10 中

準々決勝 15 中 対 高知商業 9 中

準決勝 16 中 対 宇佐 14 中

決勝 16 中 対 坂戸西 14 中

(高体連 布施 慈人)

令和7年度 第 78 回近畿高等学校弓道大会

女子個人: 上村選手 (桜井) が優勝

男子個人: 山口選手 (桜井) が 5 位入賞

男子団体: 畝傍高校が 2 位入賞

7 月 16 日（水）・17 日（木）田辺市スポーツパーク体育館において標題の大会が開催されました。
暑さ対策のためアリーナで開催されました

<個人戦> 各自予選 8 射 5 中以上通過ののち射詰
(5 本目以降は八寸的)

女子通過者

狩野 結愛 (桜井) 6 中→○×

村山 希実 (樫原) 5 中→○○×

雑賀 心紗希 (桜井) 7 中→×

上村 遙 (桜井) 6 中→○○○○○ (1 位)

村井 唯夏 (郡山) 6 中→×

男子通過者

岩井 欄丸 (畝傍) 6 中→×

山口 泰世 (桜井) 7 中→○○○○○○× (5 位)

小谷 海 (国際) 5 中→○○×

田中 暖樹 (樫原) 5 中→○○×

吉本 和真 (郡山) 6 中→×

佐々岡 隼杜 (畝傍) 7 中→×



個人入賞者 山口選手 上村選手

<団体戦> 各自 4 射チーム 20 射
上位 8 位でトーナメント戦

・女子予選通過校・

法隆寺国際 予選 12 中
準々決勝 10 中 対 三田学園 11 中

郡山 予選 12 中
準々決勝 10 中 対 彦根翔西館 13 中

・男子予選通過校・

畝傍 予選 17 中
準々決勝 対 紀央館（和歌山）
13-2-5 中 対 13-2-3 中 で勝ち
準決勝 対 京都外大西（京都）
14 中 対 10 中 で勝ち
決勝 対 岸和田産業（大阪）
14 中 対 17 中 で負け（2 位入賞）



団体入賞 2 位 畝傍高校

佐々岡 隼杜・森川 琥太良・丹喜 仁一朗
森 陸斗・岩井 欄丸・野上 航弥
(高体連 布施 慈人)

第 79 回国民スポーツ大会近畿ブロック大会
弓道競技が奈良県橿原市にて開催

少年女子が本大会出場となりました！

(近畿ブロック大会の詳細は来月号にて)



【わたSHIGA輝く国スポ2025】

9 月 28 日～10 月 1 日 プロシードアリーナHIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）において開催されます

近畿地域弓道大会 奈良県予選会
男女各 20 人の代表枠を競い合う

8 月 3 日(日)、橿原公苑弓道場において近畿地域弓道大会奈良県予選会が開催されました。

猛暑の中、男子 14 チーム、女子 16 チームが 10 月 13 日(月)に京都市武道センター弓道場で開催される本大会出場をかけて競い合いました。



結果は以下の通りです。

<男子・団体>

優勝 橿原 D 西田 友樹、今西 達也、中西 省五
2 位 橿原 B 高岡 信、松本 信一、谷 史郎
3 位 橿原 C 藤本 聡郎、原田 祐介、森 昌彦

<女子・団体>

優勝 鎌弓会 A 鷺尾 佐和子、石田 光恵、白井 礼子
2 位 橿原 B 小代 敦子、新谷 利美、仲倉 牧子
3 位 奈良 D 片山 智子、栄島 なるみ



男子団体戦の入賞チーム



女子団体戦の入賞チーム

本大会へは、団体として、上記入賞 3 チームに加え、下記の男女各 3 チームと、個人戦として下記の男女各 2 名が出場します。（団体出場チームは個人戦も兼ねる）。

●近畿地域弓道大会出場チーム

<男子・団体>

生駒 A 山口 亮二、瀬戸 雅弘、近田 恒久
 鎌弓会 B 前角 博、ザントマン ダニエル、竹村 邦夫
 鎌弓会 A 腰越 和雄、吉川 嘉則、片山 猛

<女子・団体>

奈良 C 神橋 麻理、眞鍋 由紀、三好 明子
 橿原 C 和田 麻利、植島 直子、原田 温美
 奈良 A 松澤 和実、越智 和子、松村 由喜子

<個人>

男子

中川 亨（奈良）
 藤岡 順（郡山）

女子

岸田 千鳥（生駒）
 土谷 ひろみ（奈良）



（競技部 原田祐介）

第 76 回全日本男子・第 58 回女子弓道選手権大会

近畿地域弓道連合会 予選会

松澤和実選手(奈良)が近畿代表に

標題の大会が 7 月 21 日（月・祝）、京都市武道センターで開催されました。各府県での予選会を通過した女子 28 名、男子 28 名が集い、採点制により男女とも上位 10 名が決勝進出。本大会に進む男女各 6 名が選出されました。



京都市武道センター弓道場

●採点委員の先生方

採点委員長 千田寿男先生

採点委員 林文夫先生、中野秀也先生、田中康雄先生、
 上塚修先生、砂口勝紀先生、阪中計夫先生、
 中村傳一郎先生

●閉会式 講評 林文夫先生

全日本弓道選手権大会というのは弓連としての最高の大会と位置づけられています。選ばれた方は各府県の代表ではなく近畿の代表としてもう一度足元から見直して頑張ってください。また、弓のお稽古は何か目標をもってお互いに切磋琢磨することがよいと思います。皆さん頑張ってください。

<予選会に参加して>



奈良県からは男女各 6 名が参加し、男子は前角選手と女子は松澤が予選を通過しました。決勝での 4 射（一手 2 回）は、射位での暑さと手の内の汗が気になりながらも自分の課題に必死に向き合いました。かなり集中していたと

思います。ぎりぎりの成績でしたが初出場から 10 年ぶりに本大会に進めることになりました。自分の足元をしっかりと固めて臨みたいと思います。

厳しい暑さの中、選考していただいた先生方、京都府連の皆様、そして一緒に戦った皆さん、ありがとうございました。10 年分の想いも込めて 9 月 21 日に向けて精一杯頑張ります。（奈良支部 松澤 和実）

第 76 回 奈良県中学校総合体育大会弓道の部

男子:団体 香芝 B チーム、個人 杉本選手(香芝)

女子:団体 白樫 A チーム、個人 逸崎選手(白樫)

第 1 位で全国大会へ出場！

7月19日(土) 個人・団体予選、7月20日(日) 個人・団体決勝が橿原公苑弓道場近的において行われました。男子・女子の団体戦及び個人戦で、令和7年度の3年生最後の県の大会となりました。

団体または個人で優勝すると、全国大会の出場権を得る試合です。男子55人、女子79人の参加でした。

<個人戦> 男子

第1位 香芝中 杉本 康德 白樫中 逸崎 理子

第2位 香芝中 佐々木 惺矢 八木中 中野 優花

第3位 青翔中 今村 琉雅 橿原中 山尾 咲菜

女子



個人戦の入賞者

左から 男子3位 2位 1位、女子1位 2位 3位

<団体戦>

男子

第1位 香芝中Bチーム

塚本蒼大、佐々木惺矢、和久田静吾、大寺祐輝

第2位 橿原中Bチーム

中村 迅、伊東 奏、岩本 真英、宇野 柊希空

第3位 香芝中Aチーム

杉本康德、山口結心、森本承翼、岩井蓮晟



男子団体戦の入賞者

前列 香芝B、後列左から 橿原B、香芝A

女子

第1位 白樫中Aチーム

逸崎 理子、廣瀬 瑛蓮、安本 結衣 榊井 里奈

第2位 大成中Aチーム

増井 のぞみ、宗 明日香、西口 里音、谷口 陽菜

第3位 橿原中Aチーム

西川 史桜、服部 花音、山尾 咲菜、山田 結菜



女子団体戦の入賞者

前列 白樫A 後列左 大成A 後列右 橿原A

(中体連 大隅 成悟)

第 21 回 近畿中学生弓道大会

個人女子 小林優保(大成中)が2位入賞

女子団体 八木中 A チームが2位入賞

7月27日、猛暑の中、近畿中学生弓道大会が大阪城弓道場で実施されました。

本年は昨年を上回る173名の参加がありました。奈良県勢は、男子16チーム、女子14チームが参加しました。結果は以下のとおりです。

<団体戦> ・予選

女子 香芝中A(高瀬 絆音、松浦 七香、小平 明花)

白樫中A(逸崎 理子、廣瀬 瑛蓮、安本 結衣)

八木中A(河内 絢音、辻本 朱里、喜多 彩葉)

大成中B(小林 優保、松室 奏音、今井 心尋)

白樫中B(菅原 明奈、榊井 里奈、田中 咲帆)

上記5チーム(8中)→

2回目の競射で八木中が決勝トーナメントへ

・決勝トーナメント

準決勝 八木中A 3-3中 対 三田学園B 3-2中

決勝 八木中A 2中 対 三田学園A 8中

(2位入賞)

<個人戦>

男子通過者 森内 郁斗(橿原中) 5中→××

女子通過者 小林 優保(大成中) 5中→○× (2位)



女子団体の入賞者 2位(八木中A)



個人の部の入賞者 左から2番目が小林さん
(中体連 大隅 成悟)

令和7年度 伝達講習会

中央委員連絡会からの伝達事項を3回に分けて

本年度の伝達講習会は以下の日程で開催されました。

第1回 6月22日(日) 橿原公苑弓道場 (1日開催)

第2回 7月5日(土) 橿原公苑弓道場

(教職員大会終了後)

第3回 7月27日(日) 橿原公苑弓道場 (1日開催)



コンプライアンスについて動画を視聴

講師は近畿地区指導者講習会(5月17・18日 京都市)参加受講生(綿松先生、白井先生、松村先生、原田先生、東中)、近畿地区学校指導者講習会(6月22日 京都市)参加受講生(澤先生)が講師として各講習会を担当しました。

第2回伝達講習会では、受講者12名のうち弓道コーチ専門科目免除希望者(2名)が検定試験(一手行射)を受けました。伝達内容は、月刊弓道2025年5月号に掲載されている【令和6年度 中央委員連絡会】から・コンプライアンス・教本等の位置づけ・競技規

則の改定(取り矢など)・中央審査における面接について、これらの内容を中心に説明しハラスメントに関する動画を視聴しました。

伝達事項の説明に加え、

第1回...一手行射、射礼研修。

第2回...一手行射(検定試験兼ねる)、失の処理、射技研修。

第3回...一手行射、射技研修。

以上の内容で各講習会を実施しました。3日間とも猛暑の中、受講生は熱心に講習を受けていました。

最後になりましたが、暑い中講師を担当して頂いた先生方、受講生の皆さんお疲れ様でした。



(指導部 東中 千佳)

<各地での大会紹介>

8月22日～24日

第73回全日本学生弓道選手権大会(日本武道館)

8月31日

全日・国スポ・ねりんピック壮行会(橿原)

出場する選手を皆で応援しましょう!

9月19日～21日

全日本男子・女子弓道選手権大会(中央道場)

女子の部に出場します!

9月21日～23日

全国・近畿選抜県団体予選(高体連)(橿原市)

9月28～10月1日

国民スポーツ大会 弓道競技(滋賀県彦根市)

少年女子が出場します!

編 | 集 | 後 | 記

各地で最高気温が観測されているこの夏。そんな中でも優勝や入賞など皆さん頑張ってくれて嬉しいですね! さて、この暑さでは屋根のない遠的練習は過酷です。置いていた矢が熱くなって口割で火傷するかと思うほど。新道場建設が待たれますね。(編集 松澤)